



全国大会でも素敵なハーモニーを

第30回九州マーチングコンテストで金賞に輝き全国大会出場が決まった真志喜中と、同大会で銀賞を受賞した嘉数中と普天間中の吹奏楽部の皆さんが10月30日(火)、佐喜真市長を表敬訪問しました。真志喜中の伊佐春香部長は「全国大会でも精一杯演奏し、いい結果を出したいです」と抱負を語りました。

世界で活躍する子を育てるために

10月31日(水)、市中学生英語ストーリーコンテストが中央公民館で開催されました。結果は以下の通りです。

- 2学年の部: 1位 奥山 奈津子(昭葉大附属中)
2位 山城 千佳(沖尚附属中)
- 1学年の部: 1位 仲里 優力(宜野湾中)
2位 富浜 美夏子(興南中)



タヒチアンダンスチームが世界へ

6月に東京で開催されたタヒチアンダンス日本大会で優勝し、来年の3月にハワイのホノルルで行われる世界大会への切符を手にした「タヒチタマリギのわん」の皆さんが11月2日(金)、市役所を訪れ、優勝報告しました。キャプテンの伊禮真琉さん(大謝名小5年)は「ハワイでの大会に出場が決まって嬉しい。優勝目指して頑張りたい」と意気込みを語りました。



紙芝居で人権について知ろう

11月15日(木)に志真志小学校、20日(火)に長田小学校で人権教室が行われました。人権教室はビデオや紙芝居を通して人権啓発をするもので、今回は宜野湾市の擁護委員が紙芝居でいじめ問題や思いやりの心についてのお話を披露しました。生徒達は紙芝居を見て、たくさんの質問や感想を述べていました。



食を通して文化に触れよう!

11月2日(金)、大山小学校でふれあい給食が行われました。これは琉球漆器に触れ、文化を知ることと、毎日の給食を作っている給食センター職員と食事を通してふれあい、食に関する関心を持つことを目的としています。5年生の松尾光祥くんは「食器もきれいで料理もおいしい。またやってほしい」と嬉しそうに話していました。

